

市長杯争奪市内高校野球大会 ▶夏空のもと白球を追う球児たち

8月13日、市営野球場において、中野市長杯争奪市内高校野球大会を開催し、中野立志館高等学校と中野西高等学校の2校で試合を行いました。

試合は、中野西が序盤から優位にゲームを進め、8対1で勝利しました。スタンドからは、両校の応援団員や市民の皆さんの熱い声援が送られていました。

また、大会終了後、新潟県上越市の関根学園高等学校を招き、3校による練習試合も行われました。



信州 なかののシンボル



NAKANO スナッツ

部落解放・人権政策確立要求中高地区総決起大会 ▶「障害者の人権」について講演する野沢さん

8月25日、市民会館ホールにおいて部落解放・人権政策確立要求中高地区総決起大会が開催されました。

当日は、毎日新聞論説委員の野沢和弘さんを講師にお迎えし、障害のある人も平等に暮らせる旨の千葉県条例の成立に携わった経験をもとに、「障害のある人もない人も暮らしやすい時代に～条例のある街～」と題して、お話いただきました。最後に、「人権尊重」「住民参加」のまちづくりの実践を宣言し閉会しました。



保育園児によるブドウ袋かけ体験 ◀ブドウの袋かけ作業を行う園児たち

8月6日、ひよこ保育園と平岡保育園の園児による、ブドウの袋かけ体験が行われました。これは、JA中野市と同ぶどう部会がブドウ栽培について学んでもらおうと企画したもので、当日は、両園児49人が東山地区のJA品種検討園を訪れ、袋のかけ方の説明を受けたあと、部会員の皆さんに手伝ってもらいながら、一房ごとに丁寧に袋かけ作業を行いました。また、10月には袋かけをしたブドウの収穫体験も行う予定です。

2010中野市民音楽祭

▶練習の成果を発表する子どもたち

中山晋平・高野辰之両先生の偉業をたたえ、音楽のまちづくりを推進するための中野市民音楽祭を8月28日、市民会館ホールにおいて開催しました。

開会后、久石譲作曲の「君をのせて」を全員で合唱。続いて、参加した市内25の音楽団体の皆さんに、合唱をはじめ箏や吹奏楽の演奏を披露していただきました。

最後に高野辰之作詞の「故郷」を全員で合唱し、幕を閉じました。



高野辰之記念館コンサート

◀繊細かつ迫力ある音色が響きわたりました

8月22日、高野辰之記念館において「ムシカ アレグレ コンサート」を開催しました。当日は、長野市出身で国立音楽大学、東京学芸大学講師の荒井雅至さんとその門下生の皆さん、国立音楽大学附属中・高等学校講師の小宮康裕さんにより、辰之博士作詞の「故郷」をはじめ、名曲の数々の演奏が行われました。

会場を訪れた約100人の皆さんは、若さあふれる渾身の演奏に聴き入っていました。

表紙の説明

「地域の足」を利用しましょう

バスやタクシーによる実証試験運行を開始してから1年が経過しようとしています。

より便利な地域の足としての運行を目指し、利用不便地域やバスのサービスレベルの改善など市全体の公共交通を検討してきた結果、10月1日から一部ルートや時刻を変更することとなりました。

詳しくは、今月号の2・3ページをご覧ください。
(写真：路線バス「永田線」の車窓から望む風景)



2010上下水道フェスティバル

◀水質を熱心に観察する親子

8月22日、中野浄化管理センターにおいて、「水を大切に」をメインテーマに、上下水道フェスティバルを開催しました。これは、市民の皆さんに上下水道に対する理解を深め、水の大切さを再認識していただくとともに、下水道の水洗化を推進するためのもので、各種展示やビデオコーナーで上下水道の大切さをPRしました。

このほか、堆肥の無料頒布や子どもたちが喜ぶコーナーもあり、大勢の家族連れの皆さんでにぎわいました。